

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

花の鉢植えや風鈴飾りの

美化活動を通して

まちに華やぎを

萩原町商工会女性部(岐阜県)



下呂市萩原町は、清流・飛騨川に沿って発展し、豊かな山林に囲まれた人口1万人弱の小さなまちです。

商工会女性部は結婚相談事業をはじめ、夏祭りや商工祭など地域住民に密着した活動を長年継続してきました。しかし、企業や個人事業主が年々減少し、それにもなつて部員も現在は35人と、最盛期の3分の2ほどになりました。

私が部長に就任後、豪雨災害やコロナ禍など、さまざまな困難に見舞われましたが、地域の皆様と語り合い、笑い合い、励まし合い、助け合つて、まちの活性化につなげればと無我夢中で取り組んできました。その間に考えたのは、やはり女性部はまちの華やぎであるということです。

年に2回の美化事業では、商店街に設置した鉢に鮮やかな花を植え、今年度は7月から始まる「天領朝市」に並ぶ屋台に、涼しげな風鈴を飾りました。



毎月行う清掃作業の様子

地域の魅力再発見！

おもてなしプランの

完成を目指して

大阪狭山市商工会女性部(大阪府)





「天領朝市」とは、商店街を回遊することによる賑わいの創出と買物客の消費喚起を促し活性化を図る目的で開催している、今年度で14年目となる商工会事業です。

また、昨年度見直しを図り一新した結婚相談事業も2年目に入り、下呂市



上・左／「天領朝市」の屋台に風鈴の飾り付け 右／商店街の鉢に花を植える美化事業

全域の女性部合同でマルシェに参加する計画もあり、活動の新芽がようやく出てきたように感じています。女性部の活動が事業のさらなる発展、地域貢献という、小さくとも鮮やかな花を咲かせる未来はそんなに遠くはない。私はそう思っています。



「おもてなしプラン」作成の情報収集。写真は「市民ふれあいの里 リス園」

大阪狭山市は南河内地域にある市で、市内には1400年前につくられた現存する日本最古のダム式ため池「狭山池」があり、水と緑が豊かな自然と歴史があふれています。

私たち大阪狭山市商工会女性部は、「大阪狭山市産業まつり」や桜の名所でもある狭山池のほとりで開催される「狭山池まつり」での協力、月1回の清掃活動などを行っています。

現在、①女性部員同士、お互いのことをよく知ろう、②大阪狭山市のことをよく知ろう、この2つについて、新たに作り組んでいます。

①については、各女性部員が講師となり、自身もつ特技やスキルについて、ほかの部員に教えることで、その人の隠れた魅力を知る機会にしています。②については、市内でも知らな



女性部員が講師となつて行つた絵手紙講座も開催

つた場所、お店などを女性部員で訪れ、大阪狭山市の今まで知り得なかった魅力を知る機会にしています。

これらの活動は、女性部員同士が楽しみながら交流を図るとともに、全女性連事業の「おもてなしプラン」作成のための情報収集も兼ねています。大阪狭山市の魅力を少しでも多くの人に知ってもらうために、大阪・関西万博が開催される2025年までに「おもてなしプラン」の完成を目指して、今後も活動を続けていきます。